

まちづくり

提案・意見

伊勢市駅前の再開発

新聞報道によると、伊勢市駅前の三交インホテル横に、12階建ての複合ビルと、1階に商業施設が入った14階建ての分譲マンションの建設予定とのこと。

複合ビルの内訳は、1階は医療機関や商店、その上に駐車場や市の福祉部門、サービスつき高齢者住宅、賃貸マンション。

この場所は、伊勢市駅前の活性化を担う重要な場所であると思うのですが、このようなビルでどうして活性化につながるのか、将来像が見えません。

ただ住む人が増えるだけな感じがします。1階の商業施設が魅力的な店なら、住人だけでなく、他からも買い物客が訪れ、賑やかになるかもしれませんが。

スーパーは入りますよね。スーパーが無ければ、できることは自分でしたいと考えているサービスつき高齢者住宅の入居者は困りますね。

市の福祉部門が3フロアも入るようですが、どれだけ立派な建物でも利用しづらくては意味がありません。きめ細やかな支援できるように施設は各地域にばらけていた方がいいのではとも思うのですが。ビルに払う家賃に見合うほど、利用者は見込めますか。市民が便利だと喜んでる姿を想像できますか。

周辺の飲食店に、お客さんは増えますか。

再開発は、しんみち商店街の活性化につながりますか。

再開発について、伊勢市が描いているストーリーを教えてください。

回答

伊勢市駅前地区の再開発等の事業は、3つの地区（A地区、B地区、C地区）に分けて事業を民間施行によって進められております。

三交イン伊勢市駅前（A地区）隣接地のB地区では、第一種市街地再開発事業による複合施設が、施行者の伊勢まちなか開発株式会社によって建築されますが、1階の医療・商業施設をはじめ、入居者は今後決まってまいります。

また、既存建築物が建っている隣の区画のC地区は、商業施設と共同住宅の複合施設の建設に向け、都市再開発法に基づく手続きを開始しております。

ご質問のありました、伊勢市駅前の活性化についてですが、今の中心市街地の衰退の原因は、大型商業施設の郊外化による来訪者の減少のほか、居住者の減少も大きな要因になっていると考えております。

このことから、伊勢市駅前地区には、誘客機能による賑わいだけでなく、公益施設や居住環境を整備することで人口定住を促進させ、持続的な賑わいを創出することで活性化に繋げ、集約型都市構造の形成を目指しております。

また、商店街の活性化については、官民が連携して組織する伊勢市中心市街地活性化協議会により、中心市街地の活性化に向けた様々な取組や支援が行われており、複合施設利用者や居住者が訪れたいくなる情報発信や仕掛け等を実施することで、再開発事業との相乗効果を他の商店街へ波及させたいと考えております。

今後も、中心市街地活性化協議会や施行者、商店街等と連携を図りながら、まちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解ご協力賜りますようお願いいたします。（都市計画課）

市では、伊勢市駅前B地区第一種市街地再開発事業により建設予定の建物に、

(1) 妊娠出産から子育てまで切れ目のない支援を行う拠点

(2) 高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者など、全世代・全分野を包括的に受け止め、相談・支援を行う拠点

の整備を検討し、人口減少、少子高齢化、核家族化の進行に対し、誰もが住みなれた地域で暮らす一員として、その人らしい生活を送れる地域共生社会の実現に向けたしくみづくりを進めることとしています。

その中で、高齢、障がい、子育て、虐待、生活困窮などの福祉課題の早期発見、相談・支援により、課題の複合化、深刻化を未然に防ぐ総合的な相談体制の整備や、子どもの発達に心配のある家庭に対し、切れ目のない相談・支援を充実させていく必要があると考えるものです。

さまざまな相談を受け入れるとともに、ケアマネジャーや保健師、民生委員児童委員等からの相談や情報をもとに、専門職が連携し、早期に地域の介護、障がい事業所などと困っている人をつなぎ、適切な支援に結び付けていくことで、課題の深刻化を防ぐとともに、世帯全体の支援を進めていこうとするものです。

また、駅前という立地を活かし、自家用車のない方についても、バスや自転車で足を運ぶことを可能にするなど、利用者の利便性を高めることができると考えています。

市としましては、人と人、人と地域がつながり、支え合いながら安心して暮らせるまちのしくみづくりを進めてまいりますので、引き続き、ご理解ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

(福祉総務課)

担当課

都市計画課・福祉総務課
(2019年6月回答) [6/17~21]

まちづくり

提案・意見

循環バスはいつまでやるのですか

もはや、「いい結果が出るまでやめない」といっているように思います。
何を求めて何を得たいのですか？
撤退も勇気ですよ。
こんなにやるなら、もはや制度として正式にやったらいかがでしょうか。

回答

市内循環バス社会実験運行は、伊勢市駅や宇治山田駅を中心に各地域へ放射状に走っている路線バス網を補完しながら、市内を移動しやすくするため、循環型の新しいバスルートの実験運行を行い、その利便性、有効性などを検証しております。

当初の実験運行期間は、2019年1月4日から5月31日までの予定でしたが、より詳しく利用状況を検証するため、3ヶ月間運行期間を延長し、2019年8月31日まで運行します。

2019年9月1日以降の運行につきましては、これまでの運行の結果を踏まえ、ルート、ダイヤなどの課題を修正し、本格運行を目指し、令和2年3月まで社会実験第二期として運行したいと考えており、検討しているところです。

今後も引き続きよりよい公共交通を目指して、検討を重ねていきますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

担当課

交通政策課（2019年6月回答）〔6/17～21〕

観光

提案・意見

二見浦海水浴場の駐車場について

いつも支援センターや保育園で駐車場を利用しています。これから海水浴場のシーズンになると有料になりますが、2歳の子供と少し海を見に行く、松ぼっくりを取りに行くだけでも駐車料金を払うのが嫌です。町内に住んでいるのに4ヶ月の赤子もいるので自転車でも行けません。

せっかく生まれ育った町の海を子供に見せてあげるのにそのときだけお金を千円徴収するのをどうにかして欲しいです。

回答

ご指摘のとおり、これまでは、駐車場、更衣室については、海水浴場シーズンに限り、有料として運営してきましたが、二見浦海水浴場の利用促進を図るため、今シーズンから駐車場利用料及び更衣室利用料を無料としました。サマービーチハウス1階更衣室も改修工事を行い、きれいになりました。

今年の二見浦海水浴場は7月6日（土曜日）から8月31日（土曜日）午前9時から午後5時までです。今シーズンは「二見浦海水浴場サマーフェスティバル2Days」と題しまして、7月28日（日曜日）と8月11日（日曜日）にイベントを実施します。

二見浦海水浴場は遠浅で波も穏やかであり、小さいお子さまからご高齢の方まで多くの方で賑わいます。これを機会に多様な方々が親しみを持ち、多くの方々が訪れる海水浴場をめざします。

また、今シーズンから駐車場利用料及び更衣室利用料の無料ということもあり、まだ、ご存知でない方も多数いらっしゃることから、広報いせ7月1日号や案内看板などで今後周知徹底を図ります。

担当課

観光振興課（2019年6月回答）〔6/17～21〕

その他

提案・意見

追悼コンサート

伊勢市管弦楽団事務局長をつとめておられた故・小山喜雄先生の追悼コンサートを開催してほしい。そのコンサートで「第九」の4th mov冒頭を私の気が済むまでくり返して演奏してほしい。

回答

ご要望のありました追悼コンサートや「第九」の演奏の実施につきまして、市が自主的に行う予定は現在ございませんが、今後も引き続き関係する部署や団体等との連携を図りながら、様々な文化芸術公演について支援してまいりたいと存じますので、ご理解をいただきますようよろしくお願い致します。

担当課

文化振興課（2019年6月回答）〔6/17～21〕